

新北医連発第 12 号

令和 4 年 9 月 6 日

医療機関の長様
病院看護部長様
介護保険事業所管理者様
関係各位

一般社団法人新発田北蒲原医師会
しばた地域医療介護連携センター
センター長 平塚 雅英

令和 4 年度 医療・介護関係者の研修会 WEB 開催のご案内

初秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、在宅医療・介護連携推進事業に、ご支援・ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、当センターでは、“医療・介護を支える専門職がお互いの役割について学び、連携・協働するために必要なことを考える。また、顔の見える関係づくりを行い、日々の実践で連携・協働ができる。”ことを目的に、「つなぐ会」を開催しております。

今回は、地域とレスパイト先の病院の看護職が本人の思いをつなぎ、ケアマネジャーが家族に伴走し、医療介護サービスが協働して、自宅で最期を迎えた事例を振り返ります。

昨年度に引き続き、講師に在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子 先生をお迎えし、「本人の思い」に焦点を当てて、当地域の医療介護連携について考えます。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、貴医院並びに貴事業所の職員の皆様のご参加のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、参加にはお申込みが必要です。別紙開催要項をご覧くださいお申込みをお願い致します。

記

研修会名：令和 4 年度医療・介護関係者の研修「つなぐ会」

日 時：令和 4 年 10 月 18 日（火）午後 2 時～午後 4 時 30 分（受付開始：午後 1 時 30 分～）

内 容：事例の振り返り、グループワーク、講演

テ ー マ：本人の思いをつないで

～揺れ動く家族に伴走して病院と地域で連携したケースの振り返り～

事例提供：医療法人社団有心会 居宅介護支援事業所いいでの里 清野 陽子 様

講 師：在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子 氏

講演演題：『aging in place（住み慣れた地域で暮らし続ける）を実現するために

～意思決定を支え、思いをつなぎ、紡いでいく～』

そ の 他：参加を希望される方は開催要項をご確認いただき、準備の都合上、10 月 4 日（火）までに、別紙にてお申込みをお願いいたします。

【問い合わせ先】

しばた地域医療介護連携センター

電話：0254-20-8577 ファックス：0254-20-8570

担当：平野、辻（在宅医療・介護連携推進事業）

令和4年度 医療・介護関係者の研修会「つなぐ会」開催要項

1. 目的 「本人の思い」を主軸に、所属を超えて地域の医療・看護・介護関係者と病院看護関係者との連携により、在宅看取りを支えた好事例から、所属を超えて思いをつなぎ支える医療介護連携について考える。
2. 方法 Zoom ミーティングを用いた Web 研修
3. 対象 新発田市、阿賀野市、胎内市、聖籠町の事業所の医療・介護専門職
4. 人数 Zoom ミーティングの定員 端末 90 台
5. 開催日時 令和4年10月18日（火）午後2時～午後4時30分(受付：午後1時30分～)
6. 内容及び講師

《事例の振り返り》

テーマ 「本人の思いをつないで」

～揺れ動く家族に伴走して病院と地域で連携したケースの振り返り～

事例提供者 医療法人社団有心会 居宅介護支援事業所いいでの里

介護支援専門員 清野 陽子 様

事例関係者 医療法人愛広会 新発田リハビリテーション病院

看護師 飯沼 麻里 様

医療法人社団竹内会 訪問看護ステーションランジュ

看護師 渡辺 博美 様

ご家族様からのメッセージ

《グループワーク》 Zoom ミーティングブレイクアウトルーム機能を利用して

テーマ それぞれの立場で、『本人の思い』をつなぎ、支えるためにできること。

《 講 演 》

演題 『 aging in place（住み慣れた地域で暮らし続ける）を実現するために

～意思決定を支え、思いをつなぎ、紡いでいく～ 』

講師 在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子 氏

【講師ご略歴】

1959年 福井県出身

1980年 京都大学医療技術短期大学部 看護学科卒業 医療機関で看護師として 勤務、病院からの訪問看護経験し在宅ケアの世界に入る

1992年 京都の訪問看護ステーションで勤務、介護保険制度創設時、ケアマネジャー・在宅サービスの管理・指導の立場で働きながら、病院から在宅に向けた専門的な介入の必要性を感じ

2002年 京大病院地域ネットワーク医療部で活動。退院支援3段階プロセスを開発

2012年 起業独立

病院の在宅移行支援、地域の医療介護連携、在宅医療・看取り・ACP等講演、研修アドバイザー・コンサルテーション活動

7. 日 程

| 1:30~ | 1:55~ | 2:00~ | 2:05~ | 2:55~ | 3:35~ | 3:40~ | 4:30 |
|----------|---------------|-------|-------------|-------------|-------|-------|------|
| 入室 受付 | オリエンテ ーション | 開会 | 事例の振り 返り | グループワ ーク | 休憩 | 講演 | 閉会 |

8. 参加費 無料（インターネット接続にかかる費用は参加者でご負担ください。）

9. 主 催 しばた地域医療介護連携センター（在宅医療・介護連携推進事業）

10. 申し込み しばた地域医療介護連携センター 締め切り日 令和4年10月4日(火)

別紙申し込み用紙で、0254-20-8570 へファックス送信をお願いします。

11. その他

- ・セキュリティ保護の観点から、念のため「患者・利用者の個人情報格納されていない端末」で参加することを推奨します。
- ・Web 配信による研修会のため、Zoom を使用します。使い方については、しばた地域医療介護連携センターホームページの「[Zoom（ズーム）の使い方【保存版】](#)」をご参照ください。Zoom は最新版にアップデートをお願いいたします。
Zoom のテスト配信はいたしません。Zoom 研修会が初めての方でご不明な場合は、主催者までお問合せください。
- ・グループワークは、カメラとマイクが使用できるパソコンまたはタブレットでご参加ください。ご準備が難しい方は、ご相談ください。
- ・資料と ID、パスワードは電子メールで配布します。申し込み用紙に PDF 資料を受け取れるメールアドレスをご記入ください。
- ・開催日3日前までに ID、パスワードが届かない場合は、お手数ですが、下記までご連絡をお願い致します。
- ・入室管理上、参加者には表示名を配布いたしますので、表示設定のご確認をお願い致します。欠席や変更のある場合は、主催者までご連絡をお願い致します。
- ・研修会の録音・録画及び写真撮影はご遠慮ください。
- ・開会の5分前までには入室をお願いします。
- ・ご不明な点は、しばた地域医療介護連携センターまでお問い合わせください。
- ・少人数で運営をしておりますので、誠に勝手ながら当日のお問い合わせはお受けできかねます。お問合せにつきましては、前日（10月17日）までをお願い致します。

【問い合わせ先】

しばた地域医療介護連携センター

電話：0254-20-8577 ファックス：0254-20-8570

メールアドレス：zaitaku@pop.shibata.ne.jp

担当：平野、辻（在宅医療・介護連携推進事業）